

\* 議員団控室 Tel 740-1268  
\* 日本共産党川西市委員会  
川西市平野2-1-3  
Tel 080-3134-0618  
北野のり子の活動をお知らせ  
しています。

# 北野のい子だより

## くらしに安心・未来に希望 子育て応援します



### 議 会 報 告

## 奨学資金の新規貸付廃止 (2023年4月1日から施行)



6月議会、長きに渡り行ってきた市独自の奨学資金事業を利用者の減少、必要性の低下を理由に廃止するための議案が提出されました。私は、左記の反対討論を行いました。残念ながら賛成多数で可決しました。

日本の学費は世界的に見て非常に高く、授業料だけで国立大学でも年間54万円、私立大学になると平均で93万円です。多くの学生がアルバイトや奨学金頼みで家族に頼ることもできない状況です。

今年度より市は、「川西市大学等進学支援金制度」を創設し、市独自で採用区分を拡充している点は、評価していますが、日本は、他の先進国にない入学金制度、公立大学で28万円、私立大学で平均25万円の負担が進学の足かせになっている実態があります。

2022年度、川西市奨学生募集人数、20人に対し利用学生が5人あり、ニーズがないとは言えません。

市は、利用者の減少や必要性の低下の要因を国の制度との関係が背景にあると分析をしています。しかし、2020年4月からスタートした授業料等減免給付金がセットになった高等教育修学支援制度は

住民非課税世帯とそれに準ずる世帯が対象で成績基準がクリアした学生が学校推薦で選

ばれる等、要件が厳しいものになっています。ところが事情を考慮せず成績を理由に支援を打ち切る事例があり問題になりました。

また、コロナ禍のもと家計やアルバイト収入が減った学生への10万円の学びを継続するための緊急給付金は、修学支援制度の利用学生とアルバイトで学費を賄っている学生等対象は限られ、使いにくい実態があります。もっとも利用者が多い「日本学生支援機構」の奨学金は、多くの学生が貸与型有利子を利用しているため、利子を含め返還しなければなりません。滞納すると「延滞金が課せられる、ブラックリストへの登録、一括返還が求められる。さらに滞納が続くと裁判所に訴えられる」などのペナルティがあります。一方、市の奨学金は、滞納した場合の延滞金はなく、個別相談にも応じ、福祉的な対応がなされています。

今年度の新規募集は終わり、川西市奨学資金条例廃止が2023年4月1日施行となっています。私は、コロナ禍や物価高騰などの影響等もあることから、学生、その家族がおかれている状況を第一に考え、段階を踏むなど拙速に進めないことを求めています。

今年度の新規募集は終わり、川西市奨学資金条例廃止が2023年4月1日施行となっています。私は、コロナ禍や物価高騰などの影響等もあることから、学生、その家族がおかれている状況を第一に考え、段階を踏むなど拙速に進めないことを求めています。



## あなたの国は子育てしやすい国ですか? 61%

97% 子育てしやすい(スウェーデン)      そうは思わない(日本)



### 川西市大学等進学支援金給付制度

学習能力を有するにも関わらず、経済的な理由により大学などへの進学を断念することのないよう、進学支援金の給付を行っています。

#### 対象者

1. 高等教育の修学支援新制度を申請し第2区分又は第3区分で採用され入学金の減免が適高等教育の修学支援新制度を適用されるかた
2. 令和4年4月に高等教育の修学支援新制度の対象となっている大学などに入学されたかた
3. 入学時において保護者が市内に住所を有しており、学資に乏しいかた(大学などの夜間において授業を行う学部に入學したかたについては、本人のみが市内に住所を有する場合を含みます。)
4. 大学などが実施する他の減免などの制度により入学金の全額免除を受けていないかた

#### 対象学校

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校

#### 受付期間

R4年7月1日~29日(9:00~17:00)土日祝除く・郵送可)

※市HPより・詳細参照

# 川西市総合医療センター開院 分娩料引き上げ(2022年9月1日から施行) 平均分娩料43万170円→51万480円 約8万円引き上げ



6月議会(川西市病院事業の使用に関する条例の一部を改正する条例の制定について)の議案が提出され、川西総合医療センターを開院することに伴い2022年9月からの分娩料の改定により出産に係る費用が増額することが明らかになりました。

6月15日の厚生文教常任委員会に6日間入院、正常分娩を想定した分娩比較表が資料として提出。現在の乗数を「1.2」から「1.5」に引き上げ、時間内分娩料を7万2000円から9万円。時間外分娩料を8万4000円から10万円、深夜分娩料を9万4000円から11万円にそれぞれ増額することにより、現在の市立川西病院の平均分娩料43万170円が平均51万480円となり平均約8万円の増額です。分娩の状況により深夜になればさらに料金が追加され負担が増えることとなります。

市は、全国平均、公立病院、近隣の市の分娩料との比較を示し、現状のままでは、病院が出産を受けるときに収支マイナスになる。分娩料を改定し、収支を整える必要があると分娩料改定の正当性を述べました。

出産を経験した当事者の多くが「出産費用が高く、出産一時金42万円では賸えない。出産後もそれ以上にお金が必要となり、せめてお金に不安を感じず出産に臨みたい」と訴えています。

政府の国際調査でも日本は国民の過半数が「自分の国は子どもを産み、育てやすい国だと思わない」と答えた唯一の国です。その理由は、「教育費が高すぎる」と、雇用が不安定なこと、子どもを産み育てることに対する社会の理解がないこと」等です。教育費が完全無償で、親の働き方が安定しているスウェーデンでは、97%が「自分の国は子どもを産み、育てやすい国だ」と思う」と回答しているのと対照的です。

本来であれば、国の責任で妊娠・出産にかかる経済的負担の軽減を図り、出産一時金の金額を大幅に引き上げることが必要で、川西市議会としても全会一致で出産一時金の増額を求める意見書を国に提出しました。

## 分娩費用助成 補正予算700万円追加

この9月から川西市総合医療センターの分娩料が増額するため経過措置として市民の分娩にかかる支払額を引き下げるために増額分の一部を市が負担します。

\*対象者

- ① 出産する者が市内在住または、出産する者の親が川西市内に在住する場合(親元出産)
- ② 川西市立総合医療センターで出産し、普通分娩の場合(帝王切開、無痛分娩は対象外)

①と②両方の要件を満たす者

\*助成期間

2022年9月から2023年3月末まで



出産育児一時金の増額を求める意見書  
全会派一致で可決し国に提出

国の負担により、出産費用を賸える水準に  
出産一時金を引き上げること  
(現在の出産一時金は、42万円)

川西市立総合医療センターの管理運営は、引き続き医療法人協和会(指定管理者)が行いますが、公立病院に変わりないはずですが、私は、長期化するコロナ過やロシアによるウクライナ侵略への影響等で物価高騰、値上げラッシュが止まらず、来月以降も値上げがさらに続くこのタイミングでなぜ分娩料を増額するのか理解、納得できません。分娩料増額は、市民サービスの後退です。市として、指定管理者と協力し地域で安心して分娩ができる公立の医療施設としての責務と役割を果たすことを強く求めました。  
(最終本会議 賛成多数で可決)

## 初診時選定療養費 再診時選定療養費の増額

医療機関の機能分担の推進を目的として初診時選定療養費、再診時選定療養費が厚生労働省により制度化、2020年度より義務化され、紹介状を持参せずに受診した場合、通常の診療費の他、初診・再診に選定療養費を患者が負担しなければならなくなりました。

現在、市立川西病院での初診時選定療養費が消費税を含めて5千円から7千円。再診時選定療養費は2千500円から3千円に10月1日よりそれぞれ増額となります。救急医療事業、周産期事業等における救急患者など、初診時、再診時の選定療養費が発生しない場合があるとは言え、今回さらに患者負担が増えることから賛成できません。2021年度の市立川西病院の初診時選定療養費が803万円、再診時選定療養費は0円。一般外来患者は、かかりつけ医に相談することが一定定着していると言えます。

今回の改正は、紹介状なしに外来にかかった場合、診察料の一部を保険給付から除外することになり、診療報酬と増額した選定療養費が同じ額です。結局、保険給付から外した分をそのまま患者の自己負担に上乘せし、病院側の収入が増えることもなく患者の負担が増えるだけです。また、診療所等による紹介状の発行にもお金がかかり、何れにせよ、患者負担が増えることになり、お金の心配で医療を受診することをためらい重症化することが危惧されることから反対です。

(最終本会議・右記の討論を行いました)

